

TS-M2M-0006v2.0.1

oneM2M 技術仕様書 –BBF 仕様におけるデバイス管理–

oneM2M Technical Specification –Management enablement (BBF)–

サマリ（和文）：

アブストラクト：

oneM2M における管理要件条件を満たすため、以下に示す BBF TR-069 (CEP WAN Management Protocol) プロトコルの使用法とメッセージフローを規定する。

- oneM2M サービスレイヤと BBF TR-069 プロトコル間のプロトコルマッピング。 Mca 参照点、ms インターフェイス、1a インターフェイスが対象。
- oneM2M 管理関連リソースと、TR-069 プロトコルの RPC (Remote Procedure Call)、および BBF TR-181i2 (Device Data Model for TR-069) データモデルのマッピング。
- oneM2M の特定管理要件を満たす、新しい TR-181 データモデル要素の仕様。

目次：

1 章 所掌範囲（目的）

本書は oneM2M の管理リソースと BBF TR-181i2 データモデル間のプロトコルマッピングを記載する。

2 章 引用文献

3 章 定義、略語と頭字語

4 章 表記法

5 章 基本データタイプのマッピング

oneM2M のデータタイプと TR-069 のデータタイプのマッピングを規定する。

6 章 識別子のマッピング

TR-069 エージェントが管理可能な CPE (Customer Premises Equipment) と呼ばれる 3 種類のデバイス (TR-069 エージェント、仮想デバイス、組込デバイス) について、デバイス ID とノードリソースのマッピングを規定する。

7 章 リソースのマッピング

oneM2M TS-0004 (Service Layer Core Protocol Specification) の管理リソースから、BBF TR-181 データモデルまたは BBF TR-069 リモートプロシージャコール (RPC) で定義された管理オブジェクトおよびパラメータへのマッピングを規定する。

8 章 管理手順のマッピング

oneM2M TS-0004 における管理リソースプリミティブと、BBF TR-069 におけるリモートプロシージャコール (RPC) のマッピングを規定する。

9 章 サーバー間のインタラクション

oneM2M の IN-CSE と ACS (Auto-Configuration Serve) 間のリソース管理に関する以下のインタラクションを規定する。

- ・ IN-CSE と ACS 間の通信セッションの確立

- ・ IN-CSE と ACS 間の要求と通知の処理

10章 新しい管理技術に特化したリソース

oneM2MにおけるBBF TR-181のデータモデルに対するベンダー固有の拡張を、ts-0006-1-2-0.xmlに従い提供する。

サマリ (英文) :

Abstract:

Specifies the usage of the BBF TR-069 protocol and the corresponding message flows including normal cases as well as error cases to fulfil the oneM2M management requirements.

- ・ Protocol mapping between the oneM2M service layer and BBF TR-069 protocol. The Mca reference point, ms interface and la interface are possibly involved in this protocol mapping.
- ・ Mapping between the oneM2M management related resources and the TR-069 protocol RPCs and TR-181i2 data model.
- ・ Specification of new TR-181 data model elements to fulfil oneM2M specific management requirements that cannot be currently translated.

Scope:

The present document describes the protocol mappings between the management Resources for oneM2M and the BBF TR-181i2 Data Model.